

# 建設業の働き方改革と人を大切にする経営

ブレイス東京  
社会保険労務士法人  
代表社員  
特定社会保険労務士  
北村 博昭 後編

## 人が成長できる環境を

### 竣工式には若い人を一緒に

9月3日、けんせつプラザ東京で特定社労士の北村博昭さんによる講演がありました。今号では後編として「人を大切にする経営」に関する部分を中心に、その講演の一部を紹介します。(文責・見出し共に編集部)



講師の北村さん

それがきちんと豊かに伝わるようにしてあげることが大事なのではないでしょうか。

竣工式に行くのは、社長や現場責任者ですが、若い人を一緒に連れて行ってほしいと思うのです。そして、施主が喜んでる姿を見せて、君たちのがんばりで竣工式ができたのだと伝える。人は感謝される機会が多いほど自己肯定感が高くなります。この仕事をやっていてよかった、もっと頑張ろうとなりま

人が集まる産業、企業についてお話ししたいと思います。労働時間の改革は、他産業では5年前からやられています。だから建設業でこれをやったらどうかって、残念ながらすでに人は集まりません。技術的にも人間的にも成長する環境を作っていないか、考えなければならないと思います。

に残る偉大な大聖堂を作った地域の人の祈りの場所にしたのだ、と言ったということ。建設業は本来、社会的なインフラや個人の自宅にする、誰かの役に立ち感謝される重要な仕事です。しかし、その意義がわからないと、少し辛いとすぐ辞めてしまうということになりかねません。

黒字経営の秘訣  
「人を大事に」  
坂本光司先生という中小企業研究の第一人者が、好不況

(株)新興ウォーターマネジメント工業という、し尿処理(汲みとり)の会社があります。社長いわく、この職業をやりたくて入ってくる社員は

次は協力業者や納入業者です。自社でできないことをやってくれている社外社員を、社員と同じようにその家族も含めて大事にしようという考えです。それがきちんとできてこそ、お客にいいサービスが提供できると。株主は一番最後です。自分の会社を構成している大事な家族が幸せになれるように、最善を尽くしていく。それが人を大切にする経営です。

これが好成績を上げるのは、実は当然の理屈です。社員が自分たちは大事にされている、自分たちはここで成長できていると考えれば、満足してやる気が上がって生産性が高まります。そうすると、サービスの質も向上し、お客

## 「社員が誇れる会社」に 決算賞与あり、離職率ゼロ

1人もいない。だけれども、この社長は、社員が誇れる会社を作ると心に決めました。し尿処理なので、特別な工法があるわけではなくて、ただ見るとあまり工夫の余地はありません。しかし、この社長は、接客サービス、社員の資質向上こそ、自分の会社を差別化する最大の武器になると思ひ定めました。徹底した情報共有と顧客管理をチームでやるという努力をしました。接客についてはスチュワードさんと呼んで、現場の人も含めて毎年時間をかけて研修する。あわせて社員が嫌に思うことを徹底してなくしていきます。例えば、手集金

の廃止。し尿処理で汚物がついたかもしれない手や服をお客さんに接近していったら、社長の行動予定をラインワー

また利益が一定基準を超えた場合は社員のもと決めました。財務内容も社員がわかるように全部公開しています。直近の決算賞与が1人数十万円。全員の努力の結果なので入社1年目も40年目も同じ金額だということです。社長さんの努力も、相当なものです。社長の行動予定をラインワー

この業態でここまでできるというのを学んで、建設業でも必ずできると深く感動的に受け止めました。

### 人を大切にする(人本)経営

#### 優先順位

- 1 社員とその家族
- 2 社外社員とその家族
- 3 顧客
- 4 地域住民、とりわけ障がい者など社会的弱者
- 5 株主

●企業にかかわる「5人」の幸福が目的  
●「ヒト」が目的、「モノ、カネ」は手段

#### 一般の経営思想との違い

- 1 重視すべき第一が顧客や株主ではないこと
- 2 社員とその家族が同列
- 3 仕入れ先や協力業者も大切なパートナーと位置付け
- 4 地域を大切に、社会的弱者に心を寄せていること
- 5 株主は最後に重視すべきステークホルダーと位置付け

## 求人に応募が殺到

### 「えるぼしマーク」取得で

「えるぼし」マークをご存知でしょうか。女性が活躍していることを認められた優良企業に発行されるものです。高崎の建設会社ではこれを取得した途端に2人採用のところが、350人の応募が来しました。建設業の人材難は事実ですが、同時に働きたい人がいないわけではない。自分が成長

横浜のリフォーム会社では、コロナの時に一人親方たちに家族の人数に合わせて1人月額10万円を給付しました。仕事が減って申し訳ない。一方、社長は責任を取って減俸したのですが、その後あつという間にV字回復しました。そんな事例もあります。働いている人とその家族を大切にするという切り口で、あらためて経営について考えてもらえればと思います。



女性が活躍する企業に与えられる

### 仲問

拡大を競い合う  
ブロックの仲間  
造園 肥野 信彦  
8月のことだが、池袋サンシャイン60の59階で練馬、北、板橋、豊島の面々

が集まり、城北ブロックの常任研修会が行われた。ブロックで団結を固めて、秋の仲間づくり運動を成功させようという交流も兼ねた集い。4年ぶりの開催となった。

それぞれの仲間と競い合っていて、月間3.5%、年間13%、実増1%を達成した。ピクスリーの一角として、全都をけん引できるようにがんばりたい。(練馬)